

令和7年度 第1年次 前期授業アンケート結果 分析表

現代の国語	授業内容をやや難しく感じている生徒が一定数おり、抽象度の高い硬質な文章を読み慣れていない現状がある。今後も、授業の導入の工夫や予習・復習の習慣づけ、思考力や表現力を問う出題などを継続し、生徒の力を高めていきたい。
言語文化	古典や文学的文章を読む楽しさを感じると共に、本格的な古典学習の難しさを感じている生徒が多数いる現状がある。今後も、基礎的内容の徹底を図りながら、予習・復習の習慣づけ、思考力を問う出題などを継続し、生徒の力を高めていきたい。
地理総合	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、授業内容にもっと触れてみたいと感じている生徒も多い。今後は知識の定着にとどまらず、既有知識を使って課題解決に向けて協議・討論するような授業に取り組みたい。
歴史総合	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業の難易度、授業進度に関しては、難しい・速いと感じている回答が多かった。内容や提示の仕方を工夫し、丁寧な指導や声かけをしていきたい。生徒の興味関心を喚起しグループ学習なども取り入れながら、歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に取り組んでいきたい。
数学Ⅰ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が多い。また、ペアワークや生徒の興味・関心を引き出す授業展開が少ない。今後は、生徒へのフォローやペアワークを多く実施するなどの授業を工夫をしていきたい。
探究数学A	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に学習に取り組む生徒が多い。難しいと感じている生徒も一定数いることから、ペアワークを増やすなどして、生徒の興味・関心を引き出す授業展開になるように工夫をしていきたい。
自然科学基礎	基礎を付した科目の内容を元にしており、授業の難易度はそれほど高くはないはずであるが、苦手意識を持っている生徒が一定数いる。中学校での学習とのつながりを意識させたり、身の周りの事象との関連性を意識させ生徒自身が考える場面を増やすなどの工夫をして、自然科学について関心を持った生徒がさらに増えるような授業を実践していきたい。
体育	約97.5%の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適切であると感じている生徒が多い。授業は週2回であるが、全体的に技能・体力の向上を図ることができるよう授業内容の工夫が必要である。今後もChromebook等の活用、グループ学習等を適切に取り入れ、充実した授業を実施していきたい。
保健	約99%の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度については9割を大きく超える生徒が適切であると回答しているが、個の事情に応じて考慮する必要がある。興味・関心について、3分の1以上の生徒が変わらないと回答しており、生徒の興味・関心が高まるよう授業を工夫していきたい。
美術	ほぼ満足のいく生徒の取り組み方が見られた。個人的な作業の中で自分との対話、自分が自然とどのように向き合い、現象の捉え方をしているのか考えさせたいとカリキュラムを組んでいる。気付きがあり、どのような方法で表現するのか今後も問わせながら授業を進めていきたいと考えている。
書道	理解しやすく、興味深くなる授業内容、進度を心がけているが、興味が持てない生徒が一定数いるので、グループ学習を取り入れたら、どのようにしたら自ら興味深く授業に取り組めるようになる生徒がさらに増えるか、授業内容の探求をしていきたい。
音楽	多くの生徒が授業内容に興味を持ち、集中して取り組んでいる。各単元への興味関心を高めるだけの知識偏重な授業に偏らず、歌唱・器楽の演奏方法を体得する喜びを感受し、演奏表現を創意工夫するためのグループ学習がより一層充実していくよう、さらなる工夫を重ねたい。
英語コミュニケーションⅠ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、積極的に英語学習に取り組んでいる生徒が多い。自立した学習スタイルを確立させるべく、予習・復習の習慣化を更に促すとともに、英文読解の基礎的な力をしっかり身に付けることができるよう取り組んでいきたい。
論理・表現Ⅰ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合も高い。自宅学習を更に促しながら、効果的な活動を検討していくとともに、自己表現するための基礎的な力をしっかり身に付けられるよう取り組んでいきたい。パフォーマンステストについても計画的に実施していきたい。
家庭基礎	多くの生徒が興味を持って授業に取り組んでいる。実技を効果的に取り入れ、学習した内容と実生活が結びつくような授業を心掛けるとともに、グループ学習を取り入れる工夫をしながら生活の課題解決を目指す実践的な態度や能力を育てたい。
情報Ⅰ	授業に対しては生徒は概ね集中して取り組んでいる。コンピュータを用いた実習についても前向きに取り組んでいる生徒が多かった。後期に向けて内容が高度になるにつれ、苦手意識を持つ生徒が増えてくるので、興味関心を高めるような授業展開を心がけたい。

令和7年度 第2年次 前期授業アンケート結果 分析表

論理国語	難易度、進度については概ね適切であると認められる。読解や解答作成に難しさを感じていたり、授業前後の取り組みが疎かになりがちであったりする生徒への丁寧な働きかけを継続して行う必要がある。また、応用的な内容の演習を取り入れ、さらに広い視野を持たせながら、学習を深めていきたい。
文学国語	難易度、進度については概ね適切であると認められる。グループ/ペアワークでの解答の共有やスライド作成等により、テキストへの理解が深まっている。一方で、家庭学習や課題への取り組みが不十分である状況が見られるため、サポートを工夫していきたい。
古典探究	難易度や授業進度、グループ・ペア活動については適切であると認められる。授業の理解度も良好であり、科目への興味関心が高まったという回答も多かった。今後は、多くの作品を読み基礎知識の定着、読解力の向上をはかりつつ、学習の質が高まるよう指導を工夫していきたい。
日本史探究	概ね授業への取組は良好で、難易度や進度も含めて回答の大多数が肯定的な内容であった。現在の進捗がちょうど良いという回答が多かったものの、少ない時間数の中で今後どう進捗を確保していくのかというところは、理解を深めることと両立しながらやっていく工夫が必要である。インプットだけでなく、記述・意見交換でアウトプットする力を高めていけるよう取り組んでいきたい。
世界史探究	授業には集中して取り組み、授業もわかりやすいとの回答が多かった。一方、授業の難易度、授業進度に関しては、内容や提示の仕方を工夫し、丁寧な指導や声かけをしていきたい。生徒の興味関心を喚起する授業に取り組むとともに、家庭学習にも意欲的に取り組めるよう工夫をしていきたい。
地理探究	1年次の学習内容と関連付けて授業を行っている。授業の難易度や進度といった基本的部分は概ね適当な状況にあるが、やや進捗が早く理解が追いつかない生徒も散見される。暗記だけに頼らない考える力を身につけるために、この先も考察する機会を増やして学習の定着を図りたい。
公共	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高く、学習内容への深い学びを求めている生徒も多い。今後は知識の定着にとどまらず、既知知識を使って課題解決にむけて協議・討論するような授業を増やしていきたい。
数学Ⅱ	概ね授業への取り組みは良好で、授業の難易度や解説、定期考査の出題内容に関して肯定的な回答が多い。今後も長期的な見通しをたて、学習内容の定着度を高める手立てを工夫しながら授業を行ってきたい。
探究数学B	授業の難易度や授業進度、解説、定期考査の出題内容に関して肯定的な回答が多い。3年次では自立して学習できるよう、数学を苦手とする生徒や学習サイクルが未定着の生徒に対する指導も継続して実施したい。
数理情報	多くの生徒が授業に集中しているが、週1時間の授業に対して学習する内容が多いため、苦手意識、理解不十分な生徒が存在する可能性がある。興味や関心が高められるように丁寧な説明と、内容に適した教材開発に引き続き努めていきたい。
探究化学Ⅰ	多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業難易度や進度について適切と感じている生徒が多いが、思考力や表現力を問う内容にも対応できる力を養う必要がある。また、進度についても今後は少しペースを上げることを考えている。グループ学習での取り組みが理解の手助けになっていると感じている生徒が多いので、継続して実施したい。
探究物理Ⅰ	よく集中して取り組んでいる。難易度や進度についてちょうど良いと回答する生徒が多かったが、難しく進度も早く感じている生徒が一定数いた。今後も身の周りの現象や社会と結びつけて授業を進めながら、個別の指導も丁寧に行ってきたい。
探究生物Ⅰ	ほとんどの生徒にとって難易度や進度が適当であり、科目の内容への興味・関心がさらに高まったようである。定期考査の出題内容についても、単調な暗記に終始しない、ねらい通りの結果となった。今後も基本事項の定着を図りつつ、ペアワークやグループワークによる実験やプレゼンテーション等を通して、生徒が互いに試行錯誤しながら高め合っているような機会を継続して設けていきたい。
探究自然科学Ⅰ 物理基礎	よく集中して授業に取り組んでいる。難易度や進度は適当であり、9割弱の生徒が興味・関心が高くなったと回答した。少人数なのでグループ学習よりは、お互いに教えあうような場面の設定を今後も行っていきたい。
探究自然科学Ⅰ 化学基礎	日々の授業の様子やアンケート結果からも、集中して授業に取り組む様子がうかがえる。グループ活動にも積極的に取り組み、お互いに意見を交換しながら思考することで、理解が深まると感じている生徒が多いので、継続して取り組みたい。今後は実験を積極的に取り入れることで、より理解が深められるよう努めたい。
探究自然科学Ⅰ 生物基礎	難易度については約1/4の生徒がやや難しいと回答したものの、ほとんどの生徒が進捗は適当で授業での説明は分かりやすいと回答している。その部分に取り組む価値を見出させるとともに、既習事項の復習を促したい。今後は現在行っている小テストなどにより到達度を都度客観視したり、ペアワークやグループワークを通して生徒同士で高め合ったりできる時間を大切にしたい。
探究自然科学Ⅰ 地学基礎	取り組み状況は良好である。授業の進捗や難易度についても適切と回答している割合が高いので、この状況を継続したい。今後は思考的な問題への取り組みを増やすことを心がけたい。これまでグループ学習の取り組みが少なかったため、今後はこのような活動を増やしていきたい。
体育	多くの生徒が授業に集中して取り組んでおり、進捗・難易度についても適切であるが、難しいと感じている生徒の状況を考慮し、検討等をする。Chromebook等の活用や、グループ学習の場面を積極的に取り入れ、選択制授業の充実を図り、3年次の男女共修選択制授業へ向けての良い準備期間となるよう働きかけたい。
保健	多くの生徒が授業に集中して取り組んでおり、進捗・難易度についても適切である。反面、難しいと感じている生徒もおり、授業について検討し、実践していきたい。
英語コミュニケーションⅡ	1年次から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。進捗・難易度とも適切であると感じている生徒が多く、学習活動に非常に積極的である。予習が習慣化され、英語運用能力の向上を図ろうと工夫して学習に励む姿が見られる。今後もペアワークやグループワークを通して生徒同士で高め合う時間を大切にしたい。
論理・表現Ⅱ	1年次から継続して、多くの生徒が集中して授業に取り組んでいる。授業への関心・意欲が高く、授業を肯定的に捉えている生徒の割合も高い。コミュニケーション活動に意欲的に取り組み、英語運用能力を更に高めようとする姿が見られる。予習・復習をしている生徒の割合が低いので、改善できるよう働きかけをしていきたい。
【選】 探究社会科学A	おおむね授業に集中して取り組んでおり、授業進度に関しても肯定的な回答が多いが、授業の難易度が高いと感じている生徒も少なくない。生き方にかかわる内容・主題が多く先哲の思想などを受け止め理解したうえで、考えを広げ深めていくことは大切な課題である。今後は、ペア学習も含め適切に取り入れ、討論して深めていくような授業を少し増やしていきたい。

令和7年度 第3年次 前期授業アンケート結果 分析表

論理国語	難易度、進度については概ね適切であると言える。ただ、同じ教材を扱っても難しいと感じる生徒や理解が十分ではない生徒が文系よりも理系の方にやや多いことがアンケートからもうかがえる。そうしたことを踏まえながら、各クラスの状況や生徒個々の習熟度を考慮に入れ、丁寧に指導していきたい。
文学国語	難易度、進度については概ね適切であると認められる。ペアワークについても概ね学習に有効であると生徒は受けとめており、そうした活動を有効に組み込んだ授業は、生徒も興味関心を持ち、理解を深めており、継続していきたい。
古典探究	難易度、進度については概ね適切であると認められる。取組状況も概ね良好だが、学習時間を十分に取れていない生徒が理系でやや多い傾向にある。学習内容の定着にもつながるため、すべきことを明示したうえで個々の取組状況を把握するなど、学習意識が高まるような指導を工夫していきたい。
地理探究 発展地理	授業に集中して取り組んでいる生徒が多く、進度についても肯定的な回答が多かった。今後も授業内での資料の提示や発問を工夫して、知識量を増やすだけでなく、地理的な思考力を高めるための授業を意識したい。
日本史探究 発展日本史	全体的に難易度・進度は「ちょうど良い」、説明も「わかりやすい」と回答した生徒が多かったが、それに比べて集中度は「取り組んでいる」との生徒がやや少ない。また、グループ・ペア学習では「学習に対する意欲が高まる」との回答が多かった。グループ・ペア学習を「頻繁に実施している」という回答が理系は多く、文系では少なかった。今後は文系でもグループ学習等を取り入れていきたい。
世界史探究 発展世界史	授業の難易度・進度・わかりやすさなど多くの項目で概ね良好な回答であった。大多数の生徒が意欲的に学習に取り組んでおり、授業を受けて興味・関心が高くなったとの回答も多かった。一部、理解や取り組みに困難さを抱える回答も見られた。歴史の多面性を感じ歴史への理解が深まる授業に努め、深い学びや主体的な取り組みにつながるような工夫をしていきたい。
数学Ⅲ	授業の取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も知識の定着にとどまらず、本質的な理解に努めるとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくみ、深い学びにつなげていきたい。
探究数学C	全体的に概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。発展的学習が中心であるが、単純な解法にとどまらず、本質的な理解に努め、様々な課題に主体的に取り組む姿をはぐくむことで、深い学びにつなげていきたい。
発展数学D	授業の取り組みは概ね良好な回答である。また、ペアワークの機会を増やしたことにより、授業内容の理解が深まり、興味関心が高まったとある。今後も本質的な理解につなげ、様々な課題に主体的に取り組む姿勢を育て、深い学びにつなげていきたい。
発展数学αβ	授業に対する取り組みは概ね良好な回答であり、SSHの取り組みや対話的な授業の成果か、興味関心が高まったという意見も増えている。今後も本質的な理解に努めるとともに、様々な課題に主体的に取り組む姿勢を育て、深い学びにつなげていきたい。
探究化学Ⅱ	授業に能動的に取り組んでおり、化学に対する興味関心の高まりもうかがえる。授業難易度や進度は適切なようだが、思考力や表現力を鍛える必要があると考える。実験の実施は理解の手助けになっているようだが、ただ現象の確認だけに終わらず、考察をやりきる力が身につくよう指導していきたい。
探究物理Ⅱ	95%以上の生徒が、授業に集中して取り組み、授業の説明はポイントが的確で分かりやすいと答えている。物理現象の理解には、その現象が起こっている条件や状況を把握し、現象に関わる物理量とその関係性や法則性の理解が必要である。授業では、このような点をポイントとしておさえていきたい。一方、難しさを感じている生徒には個別対応していく。
探生物Ⅱ	授業に集中して取り組み、興味関心も高い生徒が多い。今後も、授業で考察やグループワーク、発表の時間を設けることで理解につなげていきたい。進度との兼ね合いもあるが、理解をより深めるために、今後も適宜実験や観察を行いたい。
探究自然科学Ⅱ 物理基礎	よく集中して授業に取り組んでいる。100%の生徒が難易度・進度ともにちょうど良いと回答した。今後も、基礎的な知識の定着を目指し、思考力を要する問題も定期的に取り組んでいきたい。
探究自然科学Ⅱ 化学基礎	日々の授業の様子やアンケートからも、授業を大切にしようとする姿勢がうかがえる。グループ活動にも意欲的であり、理解の深まりを感じている生徒も多いので積極的に取り入れていきたい。また、科目を横断するような思考力を問う発問を増やし、アウトプットの力も身につけて欲しい。
探究自然科学Ⅱ 生物基礎	授業に集中して取り組んでいる生徒が多く、難易度や進度も適切と答えている生徒が多かった。今後も、基本的な知識の定着を図り、演習等で思考力を養成したい。また、適宜実験や観察等も行い、より深い理解につなげていきたい。
探究自然科学Ⅱ 地学基礎	授業に集中して取り組んでいる生徒が多い。授業の難易度は適切と感じている割合が高いが、今後は思考的な内容にも対応できる力が必要となるため、そのような問題に対応できる力を身につけられるよう取り組みたい。また進度を上げ、様々な分野の内容に繰り返し取り組めるようにしたい。
体育	多くの生徒が「集中して取り組んでいる」と回答しており、授業に対する意欲や姿勢の良さが感じられた。進度についても、概ね「ちょうど良い」との回答が多く、必要に応じて授業ペースを調整しながら引き続き体力向上にもつなげたい。仲間とのかかわりを意識した取り組みができてきている様子もうかがうこともでき、今後もチームワークの重要性を伝えながら指導していきたい。
英語コミュニケーションⅢ	多くの生徒にとって予習・復習が習慣化しており、授業に臨む態度が育成されている。3年間を通して授業を集中して受けることができており、授業進度や難易度も適切であると肯定的に捉えている。グループワークやディスカッションでは既習の知識を駆使して積極的に授業に参加しようとする様子も見られ、主体的学習者としての素養が身につくにつつまる。
発展論理・表現Ⅲ 応用論理・表現Ⅲ	3年間を通して授業を集中して受けることができており、予習や復習もしっかり習慣化されている。ペアワークやグループワークにも積極的に参加し、思考力や表現力の向上に努めている様子が多々見受けられる。テストなどで出題されるエッセイライティングにほぼすべての生徒が解答をすることができている。
【選】 探究社会科学B	授業に集中して取り組むことや授業の難易度、授業進度に関して肯定的な回答が多い。また、授業に対する興味・関心も高い。知識の定着だけにとどまらず、既有知識を使って課題解決において協議・討論するようなペアワーク、グループワークの授業にも力を注ぎたい。